

商船三井 at a Glance

セグメント別売上高構成比

54%

不定期専用船事業 (ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船)

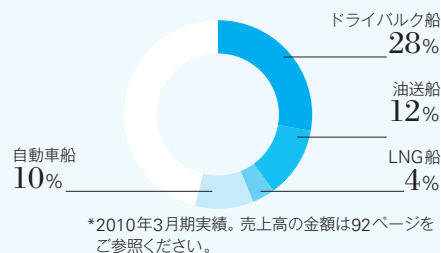
事業概要

ドライバルク船、油送船、LNG船、自動車船の各部門は、いずれも世界屈指の船隊と事業規模を誇ります。375隻からなる世界最大の船隊を擁するドライバルク船部門の中で、142隻(ケープサイズ111隻、パナマックス31隻)を数える鉄鋼原料船隊は、製鉄原料となる鉄鉱石と原料炭の輸送を担います。また、電力炭専用船36隻、あるいは製紙原料を輸送する木材チップ船52隻、重量物船7隻など、輸送する貨物に適した船型を持つ専用船も運航しています。この他にも、穀物・工業用原材料などあらゆるばら積み貨物を汎用的に輸送する138隻の一般不定

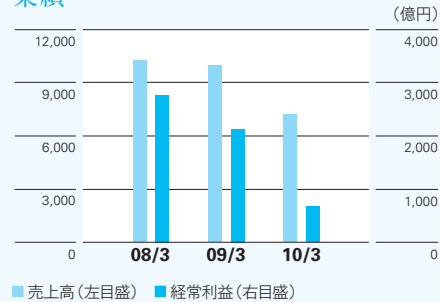
期船が、年率5%前後のペースで増大するドライバルク貨物輸送の一端を担います。油送船部門は、195隻(原油タンカー46隻、プロダクトタンカー51隻、LPG・メタノール船36隻、ケミカル船62隻)の世界最大級のタンカー船隊で、多種多様な液体貨物輸送に従事しています。LNG船部門は、76隻に及ぶ様々な輸送プロジェクトに関与し、シェアNo.1の地位を堅持しています。自動車船部門は、109隻*の完成車輸送専用船により最高品質のサービスを提供する世界有数のオペレーターとして、顧客から高い信頼を得ています。

*当期より連結子会社化した日産専用船の隻数を含む

売上高構成比内訳



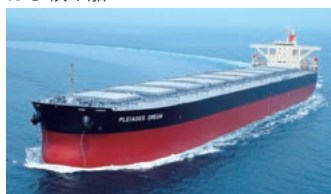
業績



商船三井の2009年度運航船舶

ドライバルク船

ばら積み船



隻数	2009	300	2010	316
載貨重量トン(千DWT)	2009	28,626	2010	31,057

木材チップ船



隻数	2009	48	2010	52
載貨重量トン(千DWT)	2009	2,368	2010	2,583

重量物船



隻数	2009	8	2010	7
載貨重量トン(千DWT)	2009	120	2010	88

LNG船



隻数	2009	72	2010	76
載貨重量トン(千DWT)	2009	5,451	2010	5,785

油送船

原油タンカー



隻数	2009	42	2010	46
載貨重量トン(千DWT)	2009	10,955	2010	12,331

ケミカル/プロダクトタンカー



隻数	2009	127	2010	136
載貨重量トン(千DWT)	2009	4,694	2010	5,173

LPGタンカー



隻数	2009	9	2010	13
載貨重量トン(千DWT)	2009	389	2010	623

自動車船



隻数	2009	89	2010	109
載貨重量トン(千DWT)	2009	1,434	2010	1,652

注記: 隻数・載貨重量は、短期備船・J/V保有船を含む当該年3月31日現在の数値です。

運航船舶合計

隻数
2009 861 2010 905

載貨重量トン(千DWT)
2009 59,643 2010 64,337

34%

4%

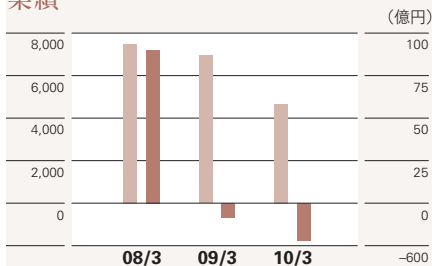
7%

コンテナ船事業

事業概要

大小様々な101隻のコンテナ船を全世界に配し、アジア/北米、アジア/欧州を結ぶ東西基幹航路はもとより、南北航路、アジア域内航路など、世界の各地域を縦横に結ぶバランスの良い航路網を展開してグローバルな輸送ニーズに 대응しています。日本・米国・東南アジアにおいて展開するコンテナ・ターミナル事業も、このセグメントに含まれています。また2009年6月にはシナジー効果を強化するため、ロジスティクス事業をコンテナ船事業に統合しました。統合後も、消費財の買い付け物流に関するオーシャン・コンソリデーション・ビジネス(MOL Consolidation Service, MCS)など、引き続き顧客のニーズに合わせた最適な物流ソリューションと多彩なサービスメニューを提供しています。

業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

旧ロジスティクス事業を含む

コンテナ船



隻数
2009 115 2010 101

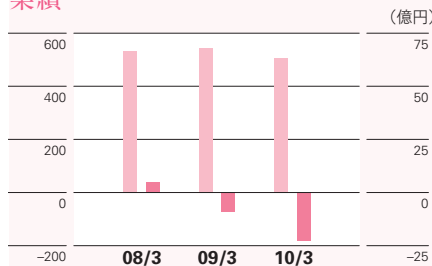
載貨重量トン(千DWT)
2009 5,418 2010 4,856

フェリー・内航事業

事業概要

フェリー・内航事業では、大規模な国内輸送ネットワークを展開し、多様で高品質な輸送サービスを提供しています。日本政府が提唱する地球環境保全のための「モーダルシフト」の具体策の一つにフェリー利用の促進があり、国内最大のフェリー・オペレーターである当社グループは、バス会社とタイアップしたツアー企画や、地方行政の協力を得て家族向けフェリー見学会を開催するなど、積極的な営業展開を図って潜在的輸送需要の掘り起こしに努めています。石炭、鉄鋼、塩などのばら積み貨物を輸送する内航事業も、このセグメントに含まれます。

業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

フェリー・内航船



隻数
2009 46 2010 44

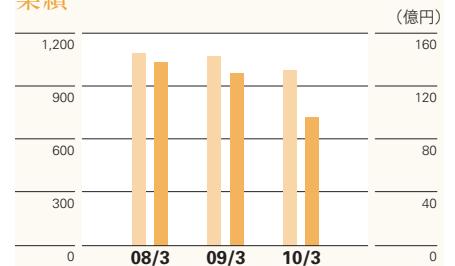
載貨重量トン(千DWT)
2009 160 2010 161

関連事業

事業概要

関連事業の中心は、ダイビル(株)を中核とするオフィスビル・マンション賃貸業、及び国内有数の規模を有する曳船事業です。そのほかの事業としては、マリンコンサルティング、マリンエンジニアリング、商社、人材派遣業などがあり、ほとんどが海運業に関連した分野でビジネスを展開しています。大改装を終えた「にっぽん丸」を擁する客船事業も、このセグメントに含まれます。

業績



■売上高(左目盛) ■経常利益(右目盛)

客船・その他



隻数
2009 5 2010 5

載貨重量トン(千DWT)
2009 28 2010 28

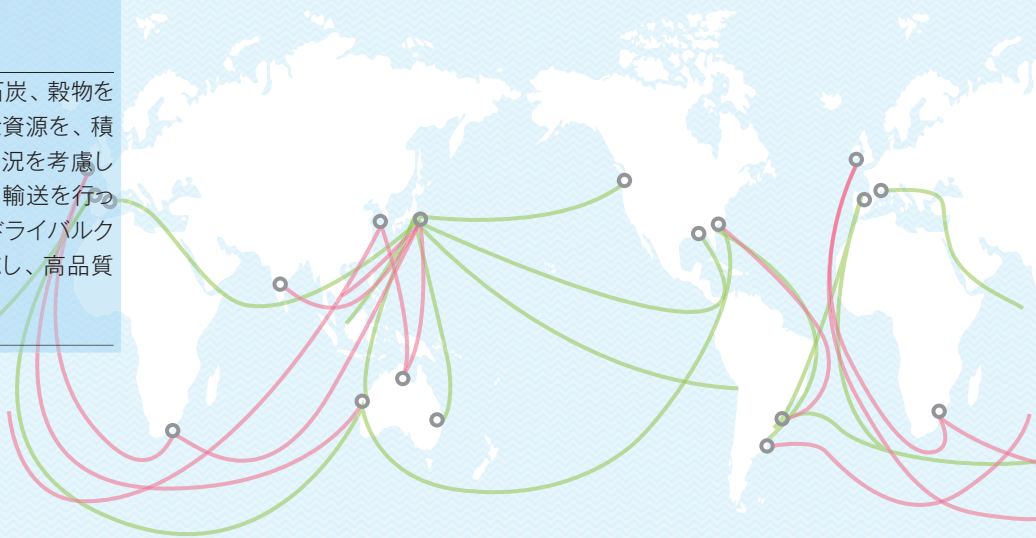
商船三井の主な航路

商船三井グループは現在、グループ全体で約900隻の船舶を運航しています。運航している船の種類は、鉄鋼原料、石炭、木材チップなどを運ぶ各種専用船(ドライバルク)、原油を運ぶタンカー、液化天然ガスを運ぶLNG船、自動車船、多種多様な製品を運ぶコンテナ船など様々であり、多彩な分野で時代の要請に応える総合海運企業として活動しています。

ドライバルク船

商船三井のドライバルク船は、鉄鉱石や石炭、穀物を初めとした、暮らしと産業を支える様々な資源を、積荷ごとの特性と、積み地及び揚げ地の状況を考慮して設計・建造された各種専用船で、安定輸送を行っています。小型から大型まで取り揃えたドライバルク船隊は、様々な顧客ニーズに柔軟に対応し、高品質の輸送サービスを提供しています。

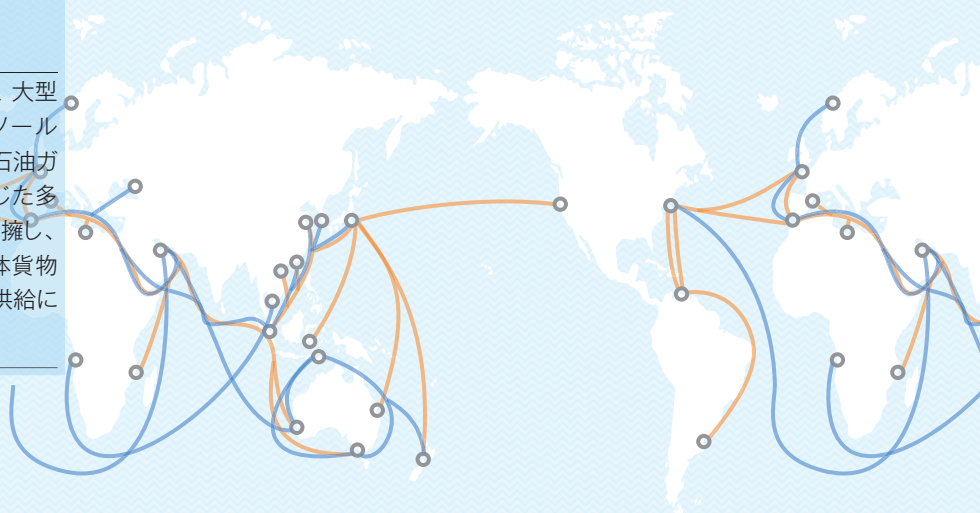
鉄鉱石 穀物、その他



油送船

商船三井は、VLCCを初めとする原油タンカー、大型～中型の石油製品(プロダクト)タンカー、メタノールを初めとする液体化学品(ケミカル)タンカー、石油ガス(LPG)タンカーなど、輸送貨物の特性に応じた多彩、かつ、世界最大級の充実したタンカー船隊を擁し、豊富な経験に裏打ちされた安全で効率的な液体貨物輸送のエキスパートとして、エネルギーの安定供給に貢献しています。

原油 石油製品





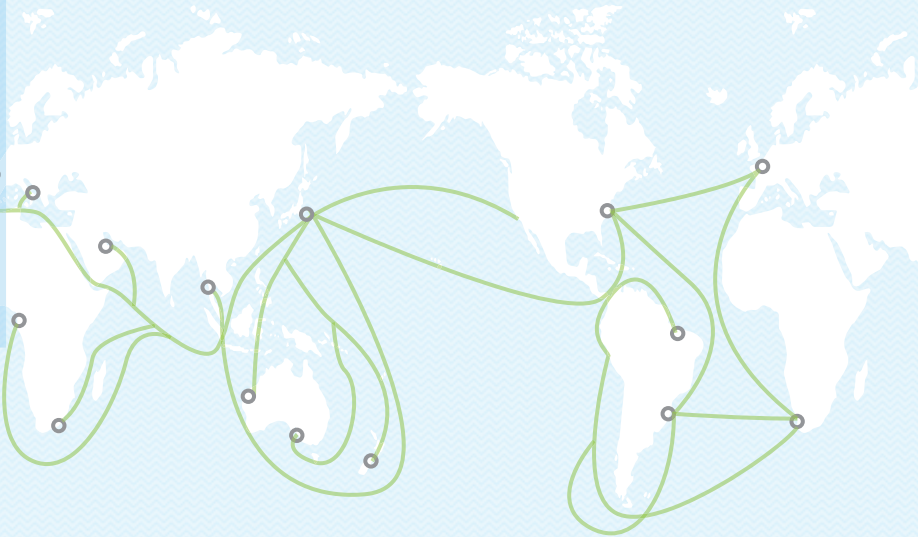
LNG 船

LNGは環境にやさしいクリーンなエネルギーとして注目を集め、世界各国で需要が増加しています。現在、商船三井はLNG船の所有・管理・運航において世界のLNG輸送の約2割に関与しています。私たちはLNG輸送のトップシェアラーとして、今後ますます増加するLNG需要に対して、船隊の拡充と安全運航の徹底による安定輸送の堅持で応えていきます。



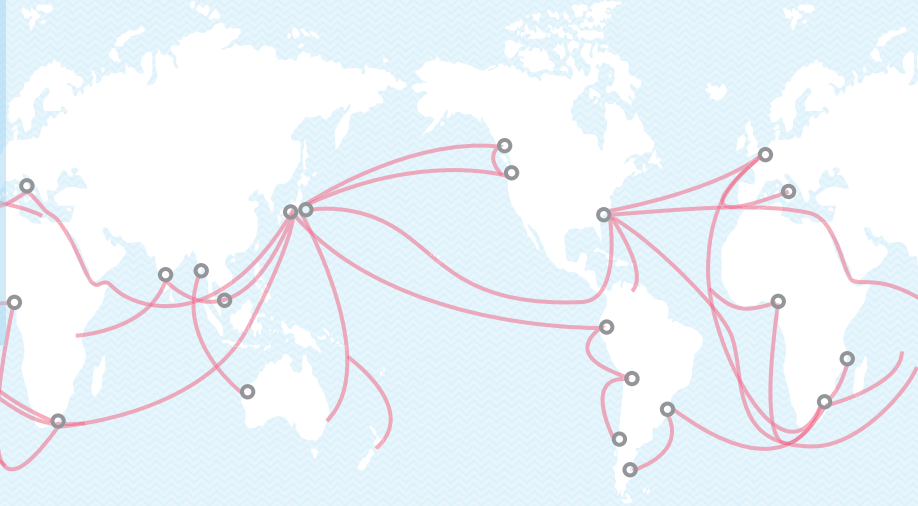
自動車船

日本から海外への自動車輸出に対応し、安全かつ安定的な輸送サービスを展開しています。最近では、自動車メーカーの海外進出に伴い、日本に寄港しない、海外と海外を結ぶサービスネットワークへのニーズも高まっており、45年余にわたる自動車輸送ノウハウと豊富な経験を駆使し、総合的な自動車輸送事業を展開しています。



コンテナ船

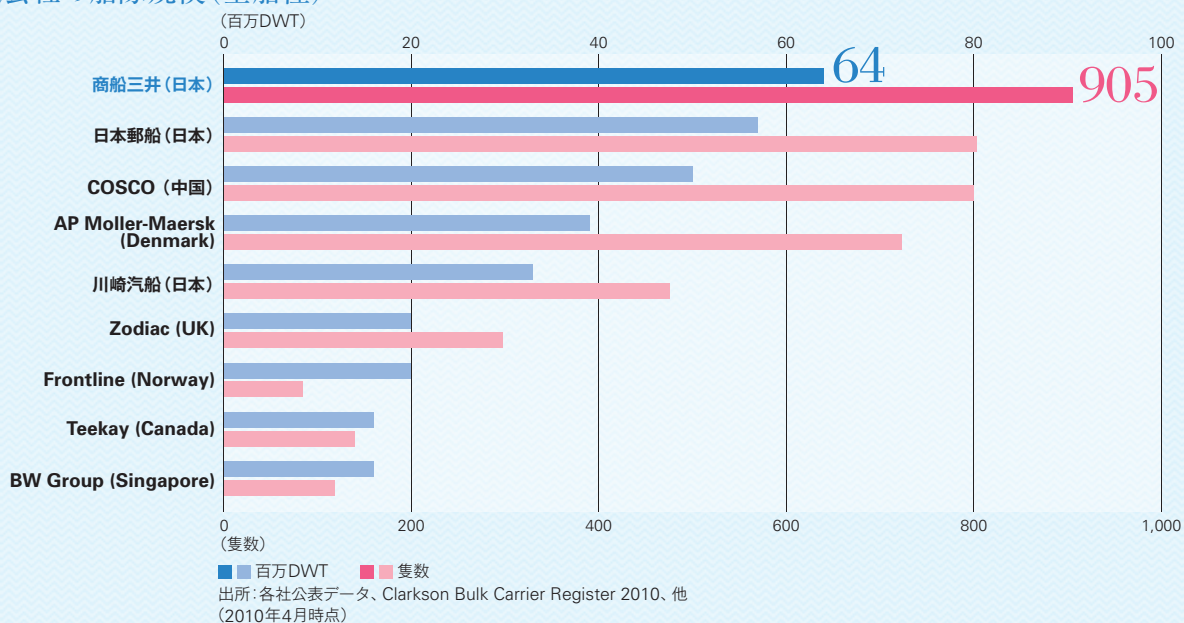
商船三井の定期航路は年々世界各地に広がり続け、特に、近年著しい経済発展を遂げているアジア、当社が伝統的な強みを持つ南米、アフリカ地域では、世界トップクラスの寄港数を誇り、多様化する顧客ニーズに対応しています。さらに、中近東、ロシア、オーストラリアなどへのサービスも有し、バラエティに富んだ、高品質な輸送サービスを提供しています。



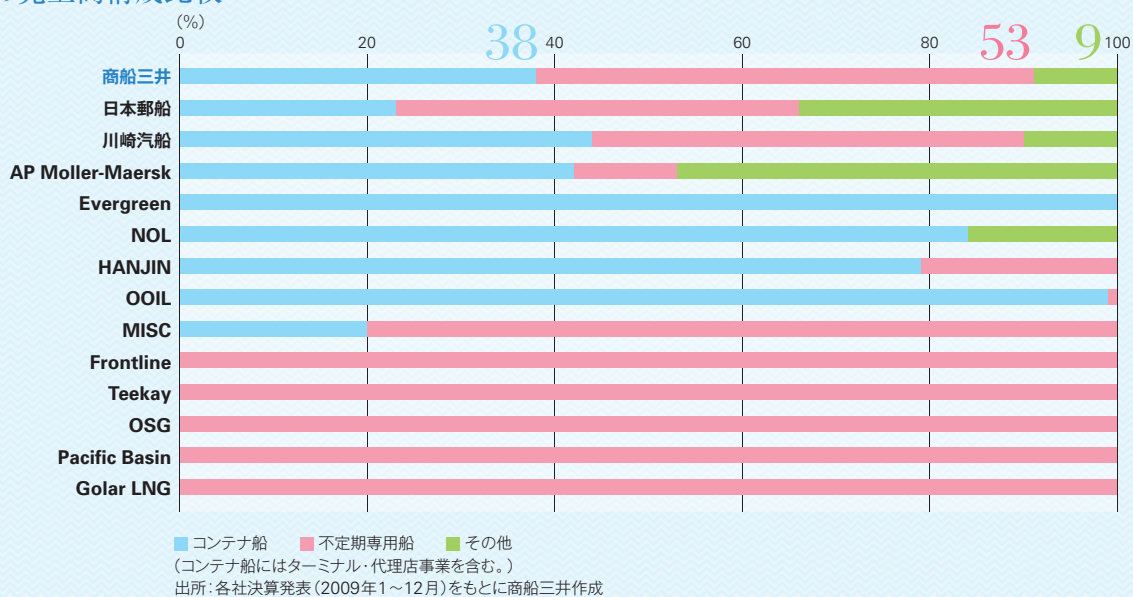
マーケットデータ

商船三井は大規模かつバランスの取れた船隊を有し、世界市場の中で、様々な船種においてトップクラスの船腹量とプレゼンスを保持しています。

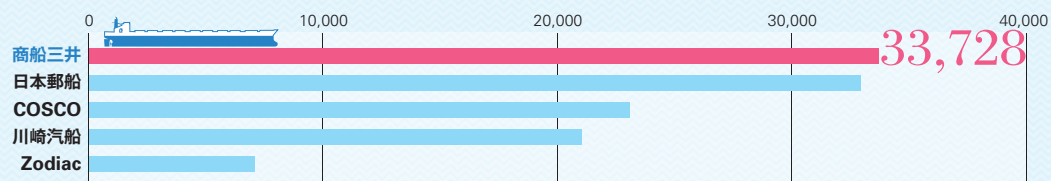
世界の主要海運会社の船隊規模(全船種)



世界主要海運会社の売上高構成比較

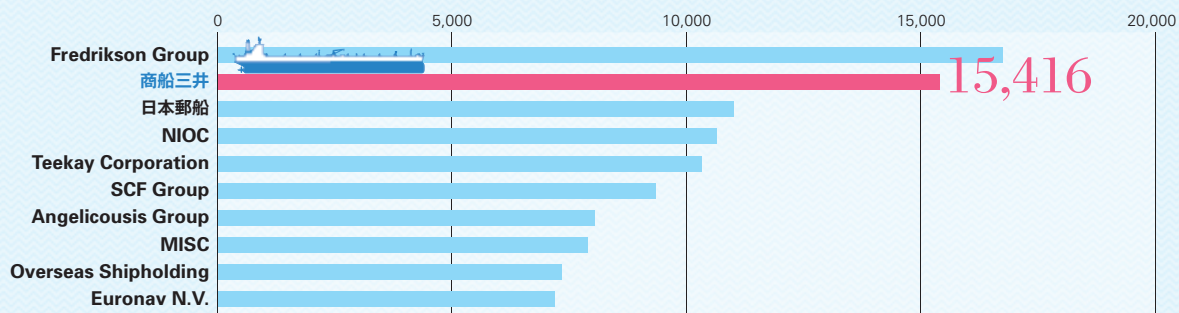


ドライバルク船
(千DWT)



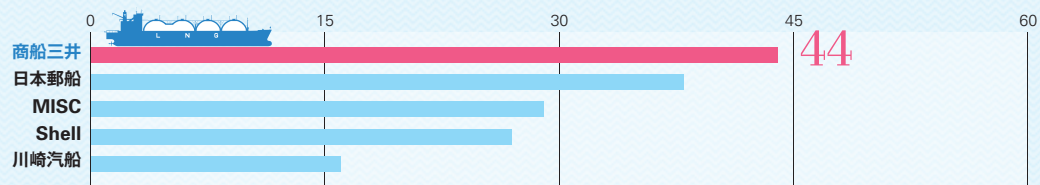
出所: 各社公表データ、Clarkson Bulk carrier Register 2010
(2010年4月時点)

油送船
(千DWT)



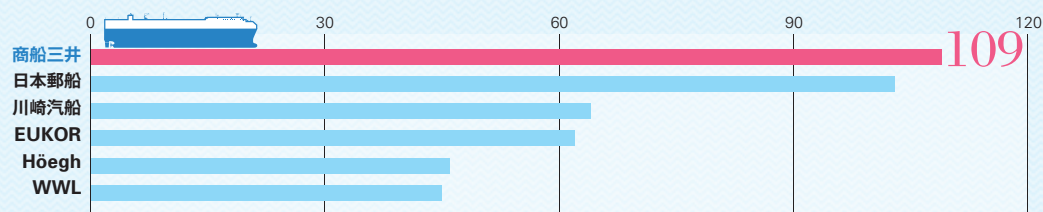
出所: Clarkson Tanker Register 2010

LNG船
(隻数)



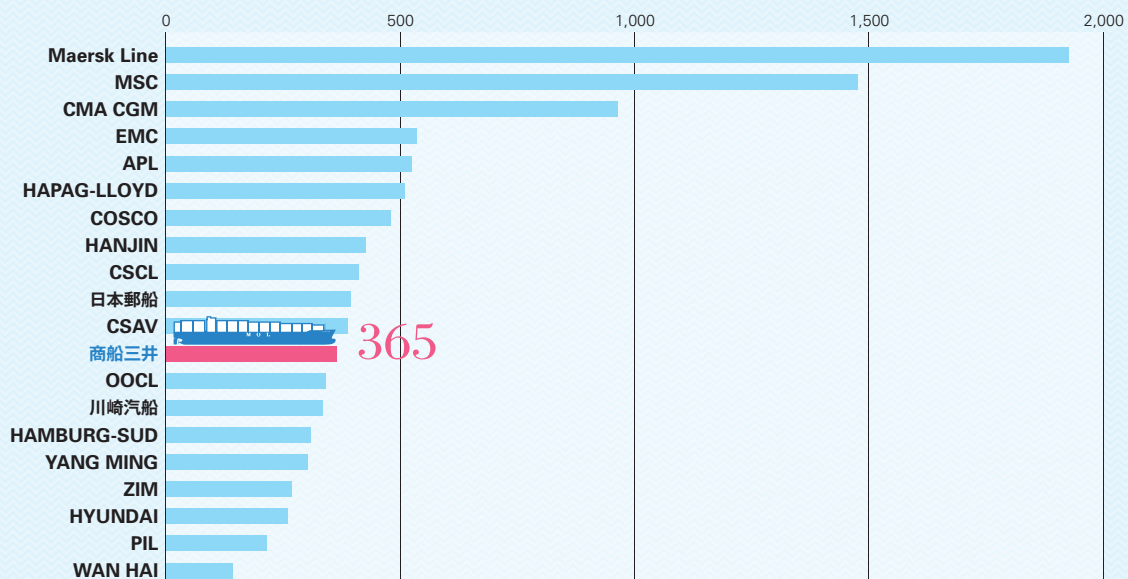
隻数については、保有船舶(含む部分保有)かつ船舶管理に關与している本船を抽出
出所: 商船三井作成
(2010年4月時点)

自動車船
(隻数)



出所: 商船三井作成
(2010年4月時点)

コンテナ船
(千TEU)



出所: MDS Transmodal "Containership Databank" April 2010
(2010年4月時点)